

そはら南部

【第44号】

支部だよ

発行日
平成24年3月15日
編集・発行
社会福祉法人
各務原市社会福祉協議会
蘇原南部支部

東日本大震災から早や一年、被災地への支援活動は、被災地の復興に向けて、引き続き取り組んでまいります。また、被災地の皆様方へお礼申し上げます。

さて、社会構造の変化は急速で、少子高齢化・核家族化・地域意識の希薄化などとともに、高齢者だけの世帯・一人暮らしの高齢者・子育て家庭の孤立・児童虐待の増加などの社会問題もあります。

このような中で皆様方の生活ニーズは多様化、増大化しており従来の公的サービスのみでは対応できなくなりつつあります。そこで、皆様方の互いの助け合いや支え合いの支援

遭われた皆様方へは心よりお見舞い
平い復興をお祈り申し上げます。

と公的なサービスの充実を両輪とし
た地域福祉の向上が必要となってい
りました。

地域にあった福祉課題の発見・共
有・解決の仕組みづくりをどのよう
に進めて行くかは、当支部の課題で
すが、従来からの活動（事業）を主
軸に柔軟なサービスの提供を進めて
参りました。

また、活動（事業）の内容・進め
方などが、参加者のニーズや納得で
きるものになっているかを点検する
活動として、第一回・一人暮らし高
齢者を囲む会と歳末特別事業「地域
福祉座談会」の二回に、参加者や対
象者にアンケート調査をお願いしま
した。今後の活動（事業）に活かし
てまいる所存です。

これから、地域の皆様方のニー
ズにお答えするために、何か良いご
提案がございましたら支部長までご
提言いただければ幸いに存じます。

皆様方の温かいご支援とご協力を賜
りますようよろしくお願い申し上げ
ます。

一年を振り返って

社協蘇原南部支部長 大川 幸夫

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	3
23	23	29	7	22	4	17	17	3	9	15	29
日	支那役員選出会議	第1回理事・福祉推進員会議 (年度初)	第1回支部総会	第2回理事・福祉推進員会議	第29回クワッケーゴルフ大会	第3回理事・福祉推進員会議	第1回高齢者を囲む会(稲田園)	第1回支部アンケート調査	近隣ケアグループ研修会	第4回理事・福祉推進員会議	支部だより(第43号)発行
活	共同募金運動	第6回理事・福祉推進員会議	第2回高齢者を囲む会	青少年「ふれあい広場」に協力	第7回理事・福祉推進員会議	生活環境づくり事業	地域福祉座談会(歳末特別事業)	第2回支部アンケート調査	第8回理事・福祉推進員会議	役員研修会(関市桜ヶ丘支部)	寝たきり高齢者友愛訪問
動	第5回理事・福祉推進員会議	介護予防教室	福祉座談会(コミュニティ会議)	第46回市民大運動会に協力	共同募金運動	第6回理事・福祉推進員会議	第2回高齢者を囲む会	青少年「ふれあい広場」に協力	第7回理事・福祉推進員会議	生活環境づくり事業	地域福祉座談会(歳末特別事業)
内	第1回理事・福祉推進員会議	第1回支部総会	第2回理事・福祉推進員会議	第29回クワッケーゴルフ大会	第3回理事・福祉推進員会議	第1回高齢者を囲む会(稲田園)	第1回支部アンケート調査	近隣ケアグループ研修会	第4回理事・福祉推進員会議	支部だより(第43号)発行	支部会計監査(予定)
容	支部役員選出会議	第1回理事・福祉推進員会議 (年度初)	第1回支部総会	第2回理事・福祉推進員会議	第29回クワッケーゴルフ大会	第3回理事・福祉推進員会議	第1回高齢者を囲む会(稲田園)	第1回支部アンケート調査	近隣ケアグループ研修会	第4回理事・福祉推進員会議	支部だより(第43号)発行

平成23年度
支部社協活動報告

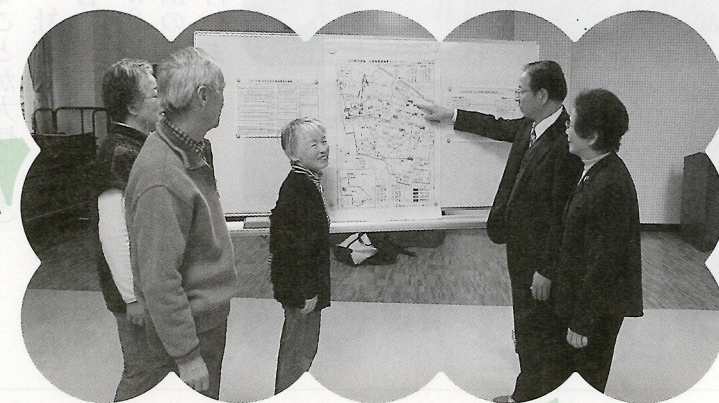
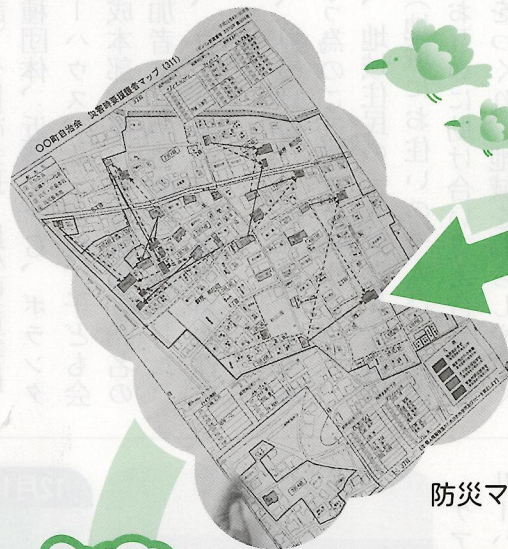
 第11回民生児童委員コナナ

「地域で活動がと被災者のために考えた児童も、暮らしている一

東日本大震災から約一年
「地域の防災組織との連携・
協力があつて始めて支援活
動ができることを実感した」
と被災地の民生委員・児童委
員の方々が話しておられまし
た。

被災地で様々な困難に対応さ
れた体験や活動上の課題を参
考にして私たち蘇原民生委員・
児童委員協議会は「安心して
暮らせる町づくり」に取り組
んでいます。

一年間の活動の様子を紹介
します。



防災マップ作り（災害時プロジェクトチーム）

絆 人と人とのつながりを大切に



「いってらっしゃい」「おかえり」
見まもり隊が子ども達の登下校時の見守り



「お元気ですか」「お大事に」
高齢者台帳提出の方宅の訪問

介護予防教室

8月8日

(蘇原福祉センター)

包括支援センター・小林主任より熱中症にかからないため「喉の渇きを感じる前に水分補給を心がけるように」と呼びかけパンフレットを参加者に配る。

ここに鍼灸院・土屋航先生のストレッチ方法。また症状にあわせた運動方法。筋肉は年齢に関係なく運動の仕方が増えるそうです。

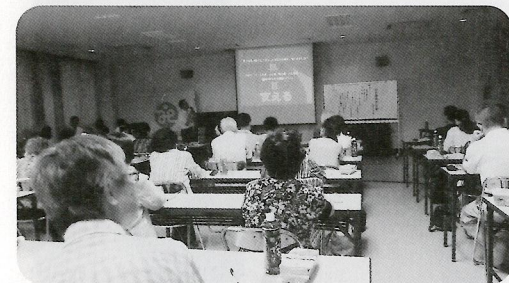
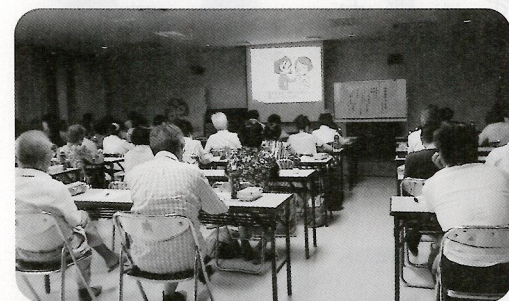
強い筋肉は、骨や関節の弱い所をカバーしてくれ、楽しく生活出来る。筋力をつける為タオル等を使い、自分の身体に合った運動を毎日無理せず何処に効果が出ているか考えながらすることが良いとのこと。



福祉座談会(地域コミュニティ会議)

9月4日

(蘇原福祉センター)



福祉座談会(地域コミュニティ会議)を自治会長、民生児童委員、各種団体、近隣ケアG、ボランティアハウス、シニアG、子ども会育成本部、市・社協関係等68名の参加者によって開催されました。

一、コミュニティ会議の重要性について。

二、見つける、つなげる、支えあう為の近所福祉のすすめ。

三、地域住民の一人ひとりが主役。(地域にお住いの一人ひとりがお互いに助け合い支え合う関係をつくり、地域を暮らしやすくすることが大切です)

市・社協の人の話を聞いた後に参加者による支え、支えられ、みんなが主役のまちづくりをするため連携の重要性について意見交換会を行いました。

一部、県レクリエーション協会・渡辺丈展先生の指導でボランティアハウスの方法を楽しく教えていただきました。

二部、平流まほさんと津軽三味線のジョイントコンサートで楽しんで頂けたでしょうか。

お帰りの際には社会福祉協議会蘇原南部支部活動に對しましてのアンケートにご協力頂きありがとうございました。



12月16日

歳末たすけあい 特別事業

(蘇原コミュニティセンター)



ケアグループ、ボランティアハウス代表と各自治会より三〇名の参加一〇名の方に集まっていたきました。

1月18日

先進地視察研修

関市社会福祉協議会校が丘支部へお邪魔しました

支部内には保育所、簡所・小・中・高校あり、高齢化率十九・一%総世帯数二六三五世帯。規模的には当南支部の二/三程。

一人暮らし高齢者宅訪問には六年生児童は手紙、高校生は自分達で育てた花を持って同行、お年寄りに喜ばれているそうです。

当支部ではない活動を学ばせて頂きました。しかしアパート・マンションが増え、自治会加入率が伸びない悩みは何処も変わらないようです。

高齢者を囲む会

第1回 稲田園 6月17日



支部長の挨拶に続き、包括支援センター・小林主任、菅原看護師の指導によるストレッチ体操で身体をほぐし、ハーモニカ・レインボー四名の演奏を聴いたりなつかしのメロディーを唄ったり、また身体を動かし、お腹を空かせ昼食。午後は市民活動推進課にお願いしました出前講



座「悪徳商法よさようなら」「床下点検」劇団つくしんぼ役者さんの迫力ある演技に魅せられておりました。

カード詐欺、その他方法をかえた詐欺が多くあります。被害にあわれぬようお互いに注意しましょう。

第2回 柿沢ふれあいセンター 11月16日

「折角集まったのに慌しく、お友達とゆっくりお話が出来ないのは残念」との声があがっていました。

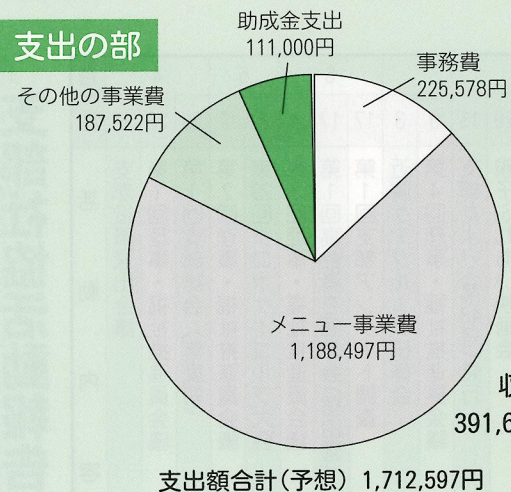
企画するにあたり退屈させてはの思いを反省、久しぶりに逢えたお友達とゆっくりおしゃべりを楽しんで頂くのも良いのではと、今回は西保育所園児と触れ合ってもらい、軽いストレッチをし、お食事までの一時間お茶を飲みながらおしゃべりを楽しんで頂きました。

皆さん「今回の企画良かった」と笑顔でお帰りになりました。

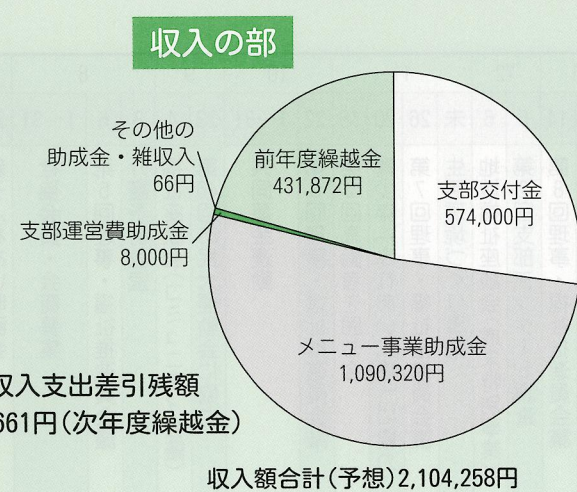
今後、気軽につどえる場所作りを心がけたいを思います。



支出の部



収入の部



収入支出差引残額
391,661円(次年度繰越金)

支出額合計(予想) 1,712,597円

収入額合計(予想) 2,104,258円

平成二十三年 支部社協 会計決算(予想)報告